

授業科目 特別演習（ゼミナール）

Seminar

担当 全教員

21世紀に科学技術の分野で重要な役割を果たすと期待されている「ライフサイエンス」、「ナノサイエンス」、「バイオサイエンス」における研究分野において、特に①遺伝子科学を基礎としたポストゲノムの課題として「タンパクの構造解析と遺伝子情報の解明」。②コンビナトリー化学と融合したガン、エイズ、糖尿病その他の遺伝病に対する新しい創薬の開発。などが医工学分野で重要になるものと予想される。そこで、ゲノムの解析ならびに応用技術、免疫学の工学的解析ならびに医療への応用、細胞工学や医用生体工学における副作用のないがん治療薬、人工肝臓、再生医療などの話題を中心に演習・ゼミナールを行う。

授業科目 機器分析実験

Advanced Instrument Analysis Laboratory

担当 全教員

応用生命科学専攻各研究室で所有している機器を利用して分析、測定の実習を行う。以下のようなテーマが考えられている。

- 1) 蛍光顕微鏡の利用
- 2) クライオスタットによる凍結切片の作製とデジタルイメージング
- 3) 共焦点レーザー顕微鏡取扱い実習
- 4) 原子間力顕微鏡を用いた物質観察
- 5) DGGE による DNA の分析